

令和2年度 ノーステック財団「札幌型ものづくり開発推進事業」(札幌市補助事業) 補助金交付決定事業者一覧

対象分野	事業計画名	事業の概要	企業・団体名
IT	地まきホタテガイ漁業の高精度資源量予測サービスの商用化	道東沿岸で行われている「地まきホタテガイ漁業」において、漁獲前の資源量予測調査は、安定生産を実現する上で非常に重要であるが、従来の調査法では、資源量の推定誤差が大きいことに加え、調査に時間を要するなど課題が多くあり、高精度かつ低コストな調査法が求められている。当社は産官学連携により、海底画像の取得からホタテガイ資源量の推定(推定誤差5%以下)までを一元化した「漁場可視化システム」を開発したが、商用化には目視工程の削減が必要であり、本事業にて自動計数プログラムと海底画像撮影装置の改良により解決を目指す。	恵比寿システム株式会社 【札幌市】
製造	工事完成報告書作成省力化に向けた工事用黒板写真の自動文字認識システムの開発	建設土木業界において、現場長は工事完成報告書を作成する上で、現場写真撮影後の整理作業に時間が大きく割かれており、労働時間の改善が大きな課題となっている。本事業では、工事現場用黒板に記載された工事記録をAIによって自動解析し、既存の工事管理ソフトへのインポートも可能な業界初の画期的なシステムを構築する。	株式会社札幌教材製作所 【札幌市】
介護支援	業界初！高齢者の生活に寄り添う自動運転の木製歩行器 smartNexus@Walker試作開発	介護スタッフ不足の解消と健康寿命の延長に寄与する目的で、手引き、寄り添いが必要な高齢者がベッドからボタンなどで呼ぶとベッドサイドまで歩行器が自動で走行し、トイレなど移動したい場所をパネルから選択すると自動で誘導・アシストする。また、前方に障害物等があれば止まる「自動運転の歩行器」を開発する。	株式会社サンクレエ 【札幌市】
製造	高速道路規制時の車両進入防護柵の研究開発	高速道路上の工事などで規制内に居眠り車両等が進入し、工事車両や作業員及び隊員が巻き込まれる死亡事故が発生していることから、危険車両を強制停止可能な高速道路向けのバリケードの開発について当社に相談があったもの。本事業では、人力での設置及び移動が可能で、時速80kmで走行する自動車が衝突しても20m以内で制止できる高速道路向け防護柵を開発する。	トライ・ユー株式会社 【札幌市】
IT	コロナ対策、小規模飲食店が低コストで利用できる誘客・テイクアウト支援システムの開発	本事業では、小規模飲食店向けの、低価格で利用できる誘客・テイクアウトシステムを開発する。システムはクラウド上で稼働し、各飲食店の利用客は専用のスマホアプリで、スタンプカード・クーポン・テイクアウト注文の利用、イベント情報等の受信が可能なサービスを提供する。	株式会社メディア・マジック 【札幌市】
食	未利用道産食材の高付加価値付与プロセス技術の構築 ～ホタテ煮汁を筆頭に多様な食資源への展開～	ホタテ煮汁をはじめとした水産物、農産物等の副産物資源を利用し、従来の味中心のエキスではなく、「自然な出汁香」エキスの開発を本事業の対象とし、従来型エキスと組み合わせる事で、本物出汁の代替となる原料提供を目指す。主に乾物から抽出される特徴的な香気は乾燥プロセスで食材に含まれるアミノ酸と糖のメイラード反応によって生成される物質が多く、本事業では乾燥プロセスの代替として亜臨界水反応プロセスを活用する事により、簡易且つ効率的にリーズナブルな価格で高付加価値素材を提供する技術を構築していく。	和弘食品株式会社 【小樽市】